

様式 6・様式 7 における提出書類注意事項及びチェックシート

- ☐ 必要記載項目がすべて埋められている
- ☐ 提出した症例はステージⅡ以上の歯周炎である（「歯周治療のガイドライン 2022」を参照）

様式 6 について

- ☐ サンプルや「記入の要点」を参考に記載されている
 - ☐ 「現病歴」についてきちんと理解した上で記載されている
 - ☐ 「既往歴」は「全身既往歴」と「口腔既往歴」それぞれ記載されている
 - ☐ 様式 6 に正しい診断名が記載されている（2021 年度より新分類にて記載 詳しくは HP（医療従事者の皆様へ→歯周病新分類への対応）を参照）
 - ☐ 用語や略語は「歯周病学用語集第 4 版」に記載してあるものを使用している
 - ☐ 初診時における「口腔内所見」「歯周組織検査所見」「エックス線写真所見」が記載されている
 - ☐ 患者背景が記載されている
 - ☐ 歯科衛生士としての治療方針が記載されている
 - ☐ 様式 6 の治療経過が様式 6 サンプルを参考にして時系列で記載されている
 - ☐ 歯科衛生士が担った治療内容（OHI の指導内容、SRP 部位の状況や使用器具等）が十分に記載されている
 - ☐ 様式 6 にメインテナンス（SPT）に移行した年月日が明記されており、移行した根拠についても記載されている
 - ☐ メンテナンス移行時、およびメインテナンス（SPT）時の問題点、改善点、反省等の評価が記載されている
 - ☐ 歯周組織検査表（様式 7）はすべての診査項目が埋められており、測定値が 0 の場合も もれなく記載されており、サンプルのように検査日や BOP についても記載されている
 - ☐ 症例はメインテナンス移行後 6 ヶ月以上経過しており、メインテナンス時に明らかな炎症所見を認めない
 - ☐ 本学会指導医又は本学会認定医に提出資料を精査してもらい署名（自筆）捺印を受けている
 - ☐ 初診時、メインテナンス時の口腔内写真及びエックス線写真は鮮明できちんと対比する ことができる
 - ☐ 提出した症例は初診時から担当している（引き継ぎ症例ではない）
- 特定非営利活動法人 日本臨床歯周病学会